

星崎工場における事故について（第1報）

本日[9月29日(金)]午前10時40分ごろ、当社星崎工場内において、水で希釈したフッ化水素酸が従業員の顔にかかる事故が発生いたしました。

事故により近隣住民の皆様をはじめとする関係者の皆様に、多大なご迷惑とご心配をおかけしておりますこと、深くお詫び申し上げます。なお、周辺地域への当該薬品の拡散等はありません。

現時点で判明している内容は以下のとおりです。今後、新たな事実が判明した時点で速やかにお知らせいたします。

記

1. 発生場所:

名古屋市南区大同町二丁目30 大同特殊鋼株式会社 星崎工場

2. 発生日時、概要:

- ・9月29日(金)午前9時より星崎工場内の熱延工場で、当社従業員3名が工場内にフッ化水素酸を供給するポンプの取り換え工事を実施。
- ・同日午前10時30分頃、工事完了後にポンプの作動確認をしたところ、水で100倍以上に希釈されたフッ化水素酸の飛沫が従業員2名の顔にかかる事故が発生。

3. 作業内容、事故状況

- ・フッ化水素酸を供給するポンプの取替工事の完了後、交換したポンプの作動確認をおこなったところ、希釈水が飛散し被災した。
- ・フッ化水素酸は、鋼材の製造過程で表面に発生する付着物(スケール)を除去するために使用する。
- ・従業員にかかった希釈水は、配管内の少量の残存フッ化水素酸と、ポンプ誘引用の注水が混合した液体。飛散した量は10cc程度。

4. 被害状況:

人的被害:従業員2名の顔に水で希釈したフッ化水素酸が暴露。従業員はゴーグルおよび防護服を着用して作業しており、被災部位は顔の目より下部。応急処置として被災部位を水洗のうえ保護クリームを塗布したのち、救急車で病院に搬送。被災者はいずれも軽傷。

物的被害:なし

5. 原因と対策

原因は現在調査中です。発生原因を究明し、適切な対策を講じてまいります。

6. 製品出荷への影響

なし

以上

本件に関するお問い合わせ先

大同特殊鋼株式会社 経営企画部コーポレートコミュニケーション室

TEL : 052-963-7503